

実践型民間まちづくりの担い手育成！！
家守ブートキャンプ＋リノベーションスクール
参加チーム募集要項 Ver.2

北九州家守舎、公民連携事業機構、アフタヌーンソサエティは共同で国土交通省の補助を受け、民間の担い手が中心市街地の遊休不動産（空きビル・空き店舗等）を有効活用する民間自立型まちづくり事業開発に関心がある団体（行政・まちづくり会社・NPO・任意団体等）を対象に、複合型人材育成プログラム「家守ブートキャンプ＋リノベーションスクール」を開催します。

このプログラムは、民間自立型まちづくり会社（家守会社）の設立支援、エリア一体型ファシリティマネジメント事業の開発及び、空き物件のリノベーション事業計画の作成を通じて、中心市街地の遊休不動産を有効活用する事業実現に必要なノウハウ等を学ぶ機会を提供します。さらに、今後リノベーションスクールの開催を目指す地域に向けたスクールの開催・運営支援プログラム等のアフターフォローも行います。

参加を希望される団体（チーム）は、別添の応募用紙に必要事項をご記入の上、お申し込みください。

■参加条件

学んだノウハウや地域を活かして、自らの地域で以下の項目のいくつかを実践していただくことを条件とします。（今年度中に実施）

- 民間のまちづくり会社（家守会社）の設立
- エリア一体型ファシリティマネジメント事業の準備
- 空き物件活用事業のための準備、資料作成など
- 地域の担い手によるリノベーションまちづくり普及啓蒙のための勉強会、講習会の開催
- 地元型リノベーションスクールの開催（※）
- 都市政策策定準備に着手
- 公共施設、公共空間マネジメントのための調査に着手
- 空き家のリノベーション事業に着手
- 空き物件の体験ツアーの開催

等

（※）地元型リノベーションスクール開催を希望するチームに対して、候補地として参加チームの中から、2都市を選定し年度内に現地でリノベーションスクールを開催します。

■ 本事業の特徴

テーマ

『民間自立型まちづくり会社による

遊休不動産の有効活用による中心市街地再生』

○ 各地区の特性を踏まえた、具体的な事業モデルの作成、民間自立型まちづくり会社（家守会社）の設立（家守ブートキャンプ）

各地区において、実際の遊休不動産（空きビル・空き店舗等）の状況等を踏まえて具体的な検討対象物件を複数特定し、個々の敷地形状を変えないまま、まちづくり会社等が一括して地域の特性やニーズ等を踏まえた有効活用を実現化していく事業モデルについて検討します。まちづくりのための原資を調達するためのエリア一体型ファシリティマネジメント事業のノウハウについても学びます。それらを推進する民間のまちづくり会社設立のノウハウも学びます。

○ 参加者自らが検討、提案する実践型リノベーションスクール

不動産経営事業を実現していくためには、マネージャーとして事業をマネジメントする能力を備えることが重要です。リノベーションスクールへの参加を通じて、参加者自らが遊休不動産の有効活用事業に向けた検討・提案を積み重ねることで、まちづくりや不動産経営事業に必要なノウハウを獲得します。

○ 多様な地元関係者を交えた討議による実現性の向上

まちづくり会社等だけで不動産経営事業を検討しても、机上の検討で終わりかねません。対象物件の不動産オーナー、地元自治体、大学、建築家といった現地のまちづくりに関わる多様な関係者を交えた討議を通して、事業化に向けた具体的な課題等を解決し、実現性の高い事業計画をとりまとめることが重要です。リノベーションスクールという場で地域のキーマンを巻き込んだフラットな場での事業構想を学びます。

○ まちづくりに精通した多彩な講師陣によるサポート

まちづくりに関わる多彩な講師を招いての実践的な講義や、参加者の事業提案に対する講師陣のアドバイス、提案事業に対するディスカッションの実施など、検討内容の実現性を高めるための各種サポートを提供します。

○ 確実に事業化に結びつけるため厳しいアフターチェックとフォロー

まちづくりに関わる専門家がブートキャンプ、リノベーションスクール参加後、参加者の地域に向いて案件化、具体的な活動に結びつけるためのアフターチェック、アフターフォローを行います。

○ 参加チームの中から、2都市でリノベーションスクールを開催

全参加チームの中から事業実現性の高い2都市に対して現地でリノベーションスクールを開催し、プロジェクト創出と人材育成支援を行います。

■スケジュール

以下の①、②、③のすべてに参加できる方だけで構成された3～4名のチームに限ります。

①参加希望地域向け説明会

日時：2014年6月23日（月）

3331 アーツ千代田 ラウンジ（東京都千代田区外神田6丁目11-14）

説明会 10時～12時

個別相談 12時～13時

※2014年5月12日（月）に行った第1回説明会に参加されたチームは参加不要です。

※説明会は、チーム全員が参加しなくても結構です。

※第1回説明会の様子を、インターネットで動画配信中です。

事前にご覧のうえ、①②③にご参加ください。

<説明会 動画配信サイト>

北九州家守舎

<http://www.yamorisha.com/>

②家守ブートキャンプ

以下のいずれかの家守ブートキャンプのうち1回に参加すること。

1回目・2回目の家守ブートキャンプ参加チームは下記のリノベーションスクールの1回目に参加すること、3回目・4回目の家守ブートキャンプ参加チームはリノベーションスクールの2回目に参加することを条件とします。

1回目 2014年6月23日（月）24日（火）25日（水）〔開催地：東京〕

2回目 2014年8月18日（月）19日（火）20日（水）〔開催地：北九州市〕

→ 1回目リノベーションスクールに参加

3回目 2014年10月20日（月）21日（火）22日（水）〔開催地：東京〕

4回目 2015年2月9日（月）10日（火）11日（水）〔開催地：北九州市〕

→ 2回リノベーションスクールに参加

③リノベーションスクール@北九州

家守ブートキャンプ参加時期に応じて、以下のいずれかの日程に必ず全日程参加することを条件とします。

1回目 2014年 8月21日（木）～24日（日）[開催地：北九州市]

2回目 2015年 2月12日（木）～15日（日）[開催地：北九州市]

■応募団体の要件等

○ 対象となる団体：中心市街地の遊休不動産の有効活用による不動産経営事業に関心がある団体（行政、不動産オーナー まちづくり会社、NPO、任意団体等）

○ 募集団体数 ：20団体

○ 本スタディの中心として活動を行う参加者は、3名以上4名以下のチームでご参加ください。その際、不動産経営事業の主担当者となる方を代表者とし、行政担当者をチームに入れてください。

○ 参加は基本的に、プログラム全行程に参加できる方で構成されたチームに限ります。

○ プログラムの参加費用は無料です。ただし、参加に伴う経費（旅費・宿泊費等）については、参加団体側で負担をお願いします。また資料代等の実費は頂戴します。

○ 本業務で検討した資料の一部は、各団体の了解を得たうえ、年度末に国交省の調査報告書の一部として、国交省のHP等において公表することを予定しています。

○問い合わせ先

株式会社 北九州家守舎

〒802-0006 北九州市小倉北区魚町 3-3-20 中屋ビル4F

メール：info@yamorisha.com

TEL：050-3435-0190 FAX：093-531-0334

担 当：中里 耕治（なかざと こうじ）

事前説明会 参加申込書

申込日 年 月 日

<団体（チーム）の説明>

参加団体名

住所

代表者 氏名

電話番号

メールアドレス

<担当窓口>

連絡担当者 氏名

電話番号

メールアドレス

<チーム構成メンバー> ※代表者・担当窓口含む

番号	氏名	年齢	所属組織	役職	専門（本業の業務内容）
1					
2					
3					
4					

<地域の概要>

リノベーションまちづくりを実施したい縮退エリアの概要や認識している課題、参加メンバーがこれまでに取り組んで来た実績、活動の概要など、を簡単に記載ください。

※記載内容が多い場合は枠をのばしてもかまいません。

【申込方法】必要事項をご記入の上、EメールもしくはFAXでお申し込みください。

メール：info@yamorisha.com FAX：093-531-0334 （北九州家守舎／担当：中里）

締切 2014年6月20日（金）